

今号特集で取り上げた人工知能 (Artificial Intelligence) は適切な使用をするかぎり、「教育」や「ヒトの幸せ」などの役に立つことには異論はない。筆者の理解では、現在のAIは超高速演算処理装置である。処理方法は、種々の工夫はあるものの、基本はヒトが与えたものである。膨大な処理対象に対して処理速度は速くなっているが、ヒトのような瞬時の処理能力はまだ達成されていないと考えられる。AIの発展に伴いヒトが従事する職業範囲が狭められることが懸念

されているが、現在対処法は明確でないものの、ヒトの能力が新しい道を切り開いていくことを切望する。

とところで、万有引力を発見したとされるアイザック・ニュートンは自然の摂理は「神」によるものであるとし、「物理学」の立場から翻訳した。その一方で、「金」を生産する「錬金術」の研究に多くの時間を費やした。王立造幣局長官にまでなった彼が、科学的根拠のない金の生成に専念したことは極めて興味深い。錬金術はいわゆる「魔術」の一つである。金の本質は、当時は知られていなかったため、化学反応により生成することも可能であろうと考えた。しかし現在、誰も金の生成に成功していない。

現在のAIは、「将棋」等のゲームのように特定の対象に対しては、結果だけを見ればヒトを打ち負かしている。しかしこれは「鉄腕アトム」が一〇万馬力で「ヒトより力が強いこと」と同等であり、比較の対象として適切ではないと考えられる。またAIが発展してヒトと同等の知能を有することが実現

されるかについては不明である。AIがヒトと同等の能力を有するために、現時点でヒトがその存在に気がつかないか、あるいはセンシングできない要素があるかもしれない。AIの今後の発展を期待したい。

取材にご協力くださった方々、講演してくださった方々、執筆してくださった多くの方々に紙面を借りてお礼申し上げます。

(吉門)

●同志社広報委員会小委員会委員

ABC順・〇印委員長

- | | | | |
|-----------------------|-------|-------|-------|
| 幼稚園教諭 | 藤原 雅人 | 〇印委員長 | 絵人 覚行 |
| 大学グローバル地域文化学部教授 | 馬西 信 | | 岩田 喬芳 |
| 大学広報部広報課長 | 磯田 謙 | | 田又 悦子 |
| 女子中学校・高等学校事務長 | 岩田 郭 | | 田志 浩子 |
| 大学広報部長 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 大学社会学部助教 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 中学校・高等学校事務長 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 大学神学部准教授 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 国際中学校・高等学校事務長 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 女子大学現代社会学部准教授 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 大学生命医科学部准教授 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 女子看護学部准教授 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 女子大学表象化学部教授 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 大学文化情報学部助教 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 女子大学薬学部准教授 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 大学心理学部准教授 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 大学経済学部准教授 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 大学文学部准教授 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 大学政策学部教授 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 大学法学部教授 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 小学校事務長 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 女子大学文学芸学部教授 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 大学グローバル・コミュニケーション学部助教 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 法人事務部校友同窓課長 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 大学スポーツ健康科学部教授 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 国際学院事務長 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 大学商学部准教授 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 香里中学校・高等学校事務長 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 女子大学広報部広報課長 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 女子大学生活科学部教授 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 法人事務部長 | 田 謙 | | 又志 虎子 |
| 〇大学理工学部教授 | 田 謙 | | 又志 虎子 |

●編集協力 アルカダッシュ

●同志社時報の申し込み

- ・送料(1冊分200円)のみのご負担でご購読いただけます。
- ・お申し込みは、綴じ込みハガキをご利用ください。
- ・宛先 〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入 同志社大学広報課

同志社時報 第145号
 編集人 吉門進三
 発行人 八田英二
 発行 学校法人同志社
 同志社大学広報課同志社時報係
 電話 (075) 251-3120
 印刷所 株式会社 石田大成社
 2018年4月1日発行